

バスケットボール競技 実施要項

- 1 主 催 関東信越地区高等専門学校体育協会
- 2 主 管 関東信越地区高等専門学校体育協会バスケットボール専門部
- 3 開 催 校 長岡工業高等専門学校
- 4 期 日 令和3年 6月25日(金) 試合開始 12時00分
6月26日(土) 試合開始 9時00分
6月27日(日) 試合開始 9時00分
※参加校数により、1日目の試合開始時間の変更がありうる。
- 5 会 場 シティホールプラザ アオーレ長岡
〒940-0062 新潟県長岡市大手通1丁目4番10号
TEL 0258-39-2500 / FAX 0258-39-2900
- 6 参加資格 (公財)日本バスケットボール協会(JBA)に加盟登録されている高等専門学校であり、その団体の一員として協会に個人登録されている学生に限る。
なお、ベンチで指揮をとるコーチに関しては、JBAの資格を有することが望ましい(全国大会出場チームはC級以上が必須)。
- 7 参加人員 (出場校ごと)引率責任者1名、コーチ1名、マネージャー1名、男子選手15名以内、女子選手12名以内とする。アシスタントコーチ(AC)を必要とする場合には、当該校の校長の承諾を得て、「承諾書」を開催校競技本部に提出することによりベンチに入ることができる(JBAのコーチ資格を有し、かつ当該校の校長が認めれば本科・専攻科生もACにできる)。各校1名の新型コロナウイルス感染対策の責任者(感染対策責任者)を帯同すること。試合の指揮をとるコーチとは別の者とし、学生は不可とする。
- 8 競技規則 現行(公財)日本バスケットボール協会競技規則による。
- 9 競技方法 男子:<予選>リーグ戦およびリンク戦。<準決勝・決勝>トーナメント戦。
3位決定戦は行わない。
<予選リーグ(1,2日目)>
Aブロック 令和元年度優勝校を含む3チーム(リーグ戦、各チーム2試合)
Bブロック 令和元年度準優勝校を含む3チーム(リーグ戦、各チーム2試合)
Cブロック 令和元年度3位を含む4チーム(リンク戦、各チーム2試合)
全ての試合について、同点の場合は延長戦を行う。
各ブロックの順位は、①~④の順で決定する。①勝率により決定する。②勝率が同じ場合は得失点差により決定する。③得失点差が同じ場合は総得点の多い方を上位とする。

④総得点と同じ場合はゴールアベレージ（総得点／総失点）により決定する。
※ただし、Cブロックに関しては、②の前（①の次）に「勝率が同じ場合は直接対戦の勝者を上位とする」という判断基準を入れる。

<決勝トーナメント（2日目）>

準決勝の対戦は、[A 1位] vs [C 2位]、[C 1位] vs [B 1位] とする。

女子：トーナメント戦。3位決定戦は行わない。

令和元年度優勝校、準優勝校にそれぞれ第1、第2シード権を与える。

ただし、第2シード（令和元年度準優勝校）に関しては、参加チーム数が5チーム以下だった場合は設定しない。

※男女とも、参加校数によって競技方法を変更する場合がある。

10 全国大会進出条件 男子：本大会の優勝校および準優勝校（2チーム）

女子：本大会の優勝校（1チーム）

11 競技上の注意

- (1) ベンチは、対戦表の左側に記載されたチームがオフィシャル席に向かって右側とし、ゴールは相手ベンチ側のバスケットを先攻する。
- (2) ベンチに入る者は、引率責任者、コーチ、マネージャー、選手、感染対策責任者とする（ただし、アシスタントコーチを必要とした高専は、所定の手続きをとった後にベンチに入ることができる）。
- (3) ユニホームは、濃淡2色を準備し（淡色は白が望ましい）、組み合わせ番号の若いチーム（対戦表の左側チーム）を淡色とする。ただし、2回戦以降は、対戦校同士の話し合いで決めてもよい。また、パンツの長さはひざ上までとする（ひざ頭にかかってしまうパンツの使用は認められない）。
- (4) ユニホームの番号は、0または00を含む1～99番までの番号とし、エントリー後の番号の変更は原則認めない（選手変更は所定の様式で期限までに申し出る）。当初の申込みが参加人員（定員）に余裕のある場合も、新たな選手の追加は認めない。なお、登録選手の抹消のみ（補充しない）の場合は申請不要。
- (5) 留学生を含む外国人選手のエントリー数については制限を設けない。ただし、同時にプレーできる外国人選手は1名とする（オンザコート1）。外国人選手とは、日本国籍を持たず高等専門学校に入学した選手をいう。日本国籍を持たなくとも「教育基本法」「学校教育法」で定める小学校教育および中学校教育・中等教育学校の前期部分（義務教育）を修了した者は、日本人選手と同等と見なす。上記の条件を満たしていない外国人選手がエントリーする場合には、参加申込書の外国籍欄に○印を付けること。また、JBAの外国籍選手の国際移籍に関する規定を満たすこと。
- (6) 試合開始時間が遅れた場合は、次の試合まで10分間の間隔をおく。
- (7) 24秒計時は、電光デジタル式タイマーを使用する。
- (8) 装飾品（ピアス、指輪、ネックレス等）やプロミスリング等は、ベンチに入る前に外しておくこと。また、男女とも長髪は束ねておくこと。
- (9) ユニホームの裾は、必ず短パンの中に入れてプレーすること。また、サポーターやアンダーゲームントの着用については、「競技規則」に従うこと。

12 その他

- (1) テーブルオフィシャル・モップ係：3日とも参加チームで分担する。
- (2) 貴重品は、各チームの責任で保管すること。

- (3) 競技中に傷害が発生した場合は、大会本部は応急処置のみを行う。なお、選手は不測の事態に備え、「健康保険証」を持参すること。
- (4) 参加チームは、試合球として1個のボール（8面体：男子7号球、女子6号球）を準備すること。
- (5) 大会参加者で、ホームページや報道等に競技中の写真を公表してほしくない者は、学校を通して事前に大会事務局へ書面（FAXもしくはメール）で申し出ること。
- (6) 帯同審判1名のご協力をお願いいたします。

13 代表者会議 6月23日（水） 16時 10分～

TV会議（Microsoft Teams）

各チームから引率責任者1名、主将1名、感染対策責任者1名の出席をお願いします。

14 新型コロナウイルス感染対策

- (1) 別紙感染対策ガイドラインの記載事項を参加前に必ず参照し、遵守すること。
- (2) 無観客試合とする。
- (3) 開会式・閉会式は行わない。
- (4) 前日練習は行わない。また前試合ハーフタイムのコート練習は行わない。
- (5) 今後のCOVID-19感染状況、運営体制により、大会開催方法を変更または中止する場合がある。